



校訓

一中だより



貝塚市立
第一中学校
令和4年度第2号
2022.5.10

「計画を立てる力」を鍛えよう ～校長室から～

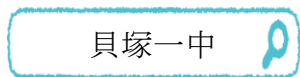
学校生活でみなさんに身につけてほしい力……その一つは、「計画を立てる力」です。「計画を立てる力」は、中学校を卒業した後、就職してからでも必要な力です。そして、中学校生活には、この「計画を立てる力」を試し、練習し、鍛える場面がたくさんあります。5月23日と24日に予定されている中間テストもその一つです。

一中ではテストの十日前から計画を立てるようにしています。まず目標を立ててください。次に、その目標を達成するためにしなければならないことを書き出してください。そして、それをするために使える時間を設定し、一日に何をどれだけすればよいか具体的に書き出してください。そこまで準備できたら、後は実行するだけです。

人生は、①目標を立てる、②計画を立てる、③実行する、④振り返るの連続です。その方法は人それぞれです。中学校では基本的なやり方を教えますので、それをもとに自分に合った方法を探して、身につけていってください。担任の先生を中心にみなさんにアドバイスをしていきます。遠慮なく相談してください。

中間テストに向けてがんばりましょう！

【一中ホームページもぜひご覧ください】



【タブレットスタンドをいただきました】

貝塚米穀小売商業組合様よりタブレットスタンド4台のご寄付をいただきました。

授業等で大切に使用させていただきます。ありがとうございました。



知らないうちに、拡めちゃうから。



【あいさつの力で一中を元気に！】

生徒指導部より

気持ちの良いあいさつのための4つのカギ

- ①自分から進んでする。
- ②相手の目を見る。
- ③ニコッとほほえむ。
- ④相手に届くボリュームで。



248名の新入生を迎えた新しい一中が始まって、約1か月が経ちました。毎朝、登校するみなさんを正門で出迎えている間の、「おはようございます！」という明るい声に元気もらって、1日を始めることができます。

あいさつは、コミュニケーションの第一歩であり、社会に出ていく上で欠かせない力の1つです。「4つのカギ」を心がけて、「おはよう」、「こんにちは」、「ありがとう」、「さようなら」といった言葉があふれ、気持ち良く毎日を過ごすことができる学校を、生徒のみなさんと先生たちとで一緒につくっていきましょう。

厚生労働省HP

【ヤングケアラーを知っていますか】

「ヤングケアラー」とは、本来大人が担うと想定されているような家事や家族の世話を日常的に行っている子どものこと。



子どもが家事や家族の世話をすることは、ごく普通のことだと思われるかもしれませんが、でも、ヤングケアラーは、年齢等に見合わない重い責任や負担を負うことで、本当なら享受できたはずの、勉強に励む時間、部活に打ち込む時間、将来に思いを巡らせる時間、友人との他愛ない時間…これらの「子どもとしての時間」と引き換えに、家事や家族の世話をしていることがあります。(厚生労働省HPより)

相談窓口

児童相談所相談専用ダイヤル

児童相談所は、子どもの健やかな成長を願って、ともに考え、問題を解決していく専門の相談機関です。虐待の相談以外にも子どもの福祉に関する様々な相談を受け付けています。

電話番号：0120-189-783 (フリーダイヤル)

受付時間：24時間受付(年中無休) ※通話料無料



24時間子どもSOSダイヤル(文部科学省)

いじめやその他の子供のSOS全般について、子供や保護者などが夜間・休日を含めて24時間いつでも相談できる、全国共通のダイヤルです。

電話番号：0120-0-78310 (フリーダイヤル)

受付時間：24時間受付(年中無休) ※通話料無料



子どもの人権110番(法務省)

「いじめ」や虐待など子どもの人権問題に関する専用相談電話です。

電話番号：0120-007-110 (フリーダイヤル)

受付時間：平日8:30~17:15(土・日・祝日・年末年始は休み) ※通話料無料